
第 39 報 平成 24 年 8 月 20 日

東日本大震災 災害復旧資材供給情報

復旧・復興工事に関わる 建設資材等の需給動向

一般財団法人 経済調査会

【骨材類 仙台】

生コン需要の増大に伴い、骨材メーカーでは増産体制をとっているが、生産が需要に追いつかない状況が続いている。価格は、コンクリート用砕石（20～5mm）で m³ 当たり 3,100 円どころを強含み推移している。

再生クラッシュラン（40～0mm）は、震災復旧工事向け需要が堅調なことから、製造コスト増分の販売価格への転嫁が進み、前月比 m³ 当たり 200 円上伸し、1,600 円となった。

骨材類全般に需要が増大しており、製造・輸送体制はひっ迫感を強めている。目先、強含みで推移。

【アスファルト合材 仙台】

震災復旧工事の本格化に伴い、メーカー各社は製造・運搬コスト増を背景に強気な値上げ交渉を進めてきたが、再生密粒度（13）で t 当たり 400 円上伸し、1 万円となった。さらに、骨材類の調達難が表面化しており、先行き、強含み横ばい推移。

【生コンクリート 宮古】

震災復旧工事が本格化により生コン需要が急増しており、需給はひっ迫している。地元産の骨材不足から、各メーカーでは、地元産以外の骨材を海上輸送や内陸部遠方から陸送による調達を図るなど対策を講じているが、今後も生コン需給のひっ迫は続く見通し。

昨年度末からの大幅な需要増に伴い、各メーカーでは人員の増員、生コン運搬車の増車等の設備投資を行っており、生産コスト増加を背景に販価の引き上げを図っている。一方、需要家側では、価格よりも納期を優先する購買姿勢となっており、市況は上昇。先行きも、骨材調達コストの上昇などから、生コン価格は強含みで推移する見通し。

【鉄鋼製品、生コン、アスファルト合材工場の稼動状況について】

当会ホームページの「災害復旧資材の供給情報提供窓口」では、被災地への資材供給に関わる鉄鋼製品、生コン、アスファルト合材各工場の稼動状況が一目で分かる地図を掲載しています。稼動状況に変更があれば、随時、情報を更新してまいりますので、併せてご覧ください。

※ 災害復旧資材の供給情報窓口 <http://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/index.php>

【問い合わせ先】 一般財団法人 経済調査会 土木第一部・土木第二部

TEL : 03-3543-1471 FAX : 03-3543-2182

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動 (2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
生コンクリート 建築標準物 (21-18-20) 単位:m3 (P80~)	青森県	八戸	—	1万2,900円	8月10日		ややひっ迫	横ばい
	岩手県	宮古	2012年 9月号	1,000円/m3上伸 1万5,550円	8月10日	震災復旧工事の本格化に伴う急激な需要増大は、地元産の生コン向け骨材の供給量をはるかに上回っているため、生コンの供給不足が一段と深刻さを増している。各工場では増員や設備投資によるコスト増を吸収すべく需要家との値上げ交渉を続けてきたが、ここに来て市況は前月比1,000円/m3上昇した。 地元産の骨材不足から、地元以外から骨材を手当てする動きもみられるが、逼迫した需給環境は当分続くものと見られるため、引き続き市況は強含みで推移しよう。	ひっ迫	強含み
		大船渡	—	1万4,400円	8月10日		ひっ迫	強含み
		久慈	2012年 6月号	300円/m3上伸 1万3,500円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 8月号	1,000円/m3上伸 1万5300円	8月10日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動 (2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
生コンクリート 建築標準物 (21-18-20) 単位:m3 (P82~)	宮城県	仙台	2012年 6月号	1,500円/m3上伸 1万1,000円	8月10日		ひっ迫	横ばい
		石巻	2012年 9月号	400円/m3上伸 1万3,100円	8月10日	石巻生コン協組では、プラントの修繕費、生コン車の新規購入、骨材購入価格の高騰、燃料の高騰を理由にこれまで段階的に値上げを打ち出してきた。すでに値上げ額の一部は浸透していたが、復旧工事の本格化により需給が逼迫しており、価格は前月比400円/m3上伸した。今後、需要はさらに増加する見込みで、市況は強含み横ばいの見通し。	ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 9月号	400円/m3上伸 1万4,600円	8月10日	石巻生コン協組エリア。状況は石巻と同様。	ひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	—	1万4,700円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2012年 6月号	1,900円/m3上昇 1万3,000円	8月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2012年 9月号	400円/m3上伸 1万3,100円	8月10日	石巻生コン協組エリア。状況は石巻と同様。	ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	—	1万4,700円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	—	1万1,000円	8月10日		ひっ迫	強含み
		南相馬	2012年 4月号	500円/m3上伸 1万3,000円	8月10日		ひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動 (2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
再生クラッシュ ラン 40~0mm 単位:m3 (P170~)	青森県	八戸	—	1,700円	8月10日		均衡	横ばい
	岩手県	宮古	2012年 5月号	300円/m3上伸 2,200円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	—	1,900円	8月10日		ひっ迫	強含み
		久慈	—	2,300円	8月10日		均衡	強含み横ばい
		釜石	—	1,900円	8月10日		ひっ迫	強含み
	宮城県	仙台	2012年 9月号	200円/m3上伸 1,600円	8月10日	復旧工事の本格化に伴い、仙台地区では廃材発生量が大幅に増加、一部施設では受入れ制限や中止措置をとっているところも見受けられる。現在、処理・製造能力が需要量に追いつかないことに加え、復旧現場では運搬車両の混雑に伴う回転数の減少による運搬コストの上昇を受け、市況は前月比200円/m3上伸した。先行き、強含み横ばいで推移する公算が大きい。	ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2012年 6月号	200円/m3上伸 2,000円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動 (2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
再生クラッシュ ラン 40~0mm 単位:m3 (P172~)	宮城県	石巻(雄勝)	2012年 6月号	100円/m3上伸 2,500円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2012年 6月号	2,200円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2012年 9月号	100円/m3上伸 1,700円	8月10日	仙台地区同様に、震災復旧現場では各種運搬車輛の混雑により運搬回転数が落ちるなど、運搬コストは上昇傾向。その一部が価格に転嫁され、前月比100円/m3上伸。	ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2012年 9月号	100円/m3上伸 1,800円	8月10日	仙台地区同様に、震災復旧現場では各種運搬車輛の混雑により運搬回転数が落ちるなど、運搬コストは上昇傾向。その一部が価格に転嫁され、前月比100円/m3上伸。	ややひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2012年 6月号	2,400円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 2,050円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	—	1,900円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動 (2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砂 荒目(洗い) 単位:m3 (P170~) ※大船渡は コンクリート用 砕砂	青森県	八戸	—	3,300円	8月10日		ややひっ迫	横ばい
	岩手県	宮古	2012年 5月号	500円/m3上伸 3,500円	8月10日	生コンの大幅な需要増が続く中、各メーカーとも増産体制を強化していることから、製造コストは大幅に上昇。メーカー側では7月出荷分よりm3当たり1,000円の値上げを打ち出しており、先行き強含みの見通し。 また、当該地区の生コン用骨材は、地元産の砂利・砂不足から、内陸遠方からの製品や海上輸送品が、2~3割程度、地元産にブレンドされるものとみられる。	ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 8月号	400円/m3上伸 3,600円	8月10日			
		久慈	2012年 6月号	200円/m3上伸 3,300円	8月10日	生コン需要の増加に伴う増産体制の強化から、製造コストは上昇。メーカー側では値上げを打ち出しており、先行き強含みの見通し。	ややひっ迫	強含み
		釜石	2012年 8月号	250円/m3上伸 3,400円	8月10日		ひっ迫	強含み
	宮城県	仙台	2012年 3月号	200円/m3上伸 2,600円	8月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2012年 6月号	300円/m3上伸 3,000円	8月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 6月号	300円/m3上伸 3,600円	8月10日		ひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動 (2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砂 荒目(洗い) 単位:m3 (P172~)	宮城県	気仙沼	2012年 6月号	200円/m3上伸 4,300円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2012年 3月号	200円/m3上伸 2,600円	8月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2012年 3月号	200円/m3上伸 2,600円	8月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2012年 6月号	200円/m3上伸 4,300円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 3,650円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	—	3,500円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
コンクリート用 砕石 20~5mm 骨材 単位:m3 (P170~) ※宮古、釜石 は砂利25mm	青森県	八戸	—	3,600円	8月10日		ややひっ迫	横ばい
	岩手県	宮古	2012年 5月号	500円/m3上伸 3,400円	8月10日	生コンの大幅な需要増が続く中、各メーカーとも増産体制を強化していることから、製造コストは大幅に上昇。メーカー側では7月出荷分よりm3当たり1,000円の値上げを打ち出しており、先行き強含みの見通し。 また、当該地区の生コン用骨材は、地元産の砂利・砂不足から、内陸遠方からの製品や海上輸送品が、2~3割程度、地元産にブレンドされるものとみられる。	ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 8月号	300円/m3上伸 3,400円	8月10日		ひっ迫	強含み
		久慈	—	3,200円	8月10日	生コン需要の増加に伴う増産体制の強化から、製造コストは上昇。メーカー側では値上げを打ち出しており、先行き強含みの見通し。	ややひっ迫	強含み
		釜石	2012年 8月号	300円/m3上伸 3,400円	8月10日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動 (2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砕石 20～5mm 骨材 単位:m3 (P172～)	宮城県	仙台	2012年 3月号	200円/m3上伸 3,100円	8月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2012年 6月号	300円/m3上伸 3,100円	8月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 6月号	300円/m3上伸 3,600円	8月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2012年 6月号	200円/m3上伸 3,900円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2012年 3月号	200円/m3上伸 3,100円	8月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2012年 3月号	500円/m3上伸 3,400円	8月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2012年 6月号	200円/m3上伸 3,900円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 3,650円	8月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	—	3,200円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動 (2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
アスファルト 混合物 密粒度(13) 単位:t (P298～)	青森県	八戸	—	1万2,100円	8月10日	メーカー側では、原材料であるスト・アス価格の上昇や運搬車両不足による輸送コストの上昇を吸収すべく値上げを表明。旺盛な需要を背景に、値上げの一部が浸透した。先行き、強含み横ばいで推移しよう。	均衡	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2012年 9月号	1,000円/t上伸 1万4,200円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	2012年 9月号	1,000円/t上伸 1万3,400円	8月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		久慈	2012年 9月号	800円/t上伸 1万3,700円	8月10日		均衡	強含み横ばい
		釜石	2012年 9月号	1,000円/t上伸 1万3,500円	8月10日		ひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	仙台	2012年 9月号	600円/t上伸 1万1,600円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2012年 9月号	600円/t上伸 1万1,900円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 9月号	600円/t上伸 1万2,200円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2012年 9月号	600円/t上伸 1万2,600円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2012年 9月号	600円/t上伸 1万1,600円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		松島	2012年 9月号	600円/t上伸 1万1,700円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2012年 9月号	600円/t上伸 1万2,100円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 9月号	500円/t上伸 1万1,900円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	2012年 9月号	500円/t上伸 1万2,050円	8月10日		ややひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	鋼材	18 ～ 41	異形棒鋼	8月10日	工事遅延の影響で、関東地区の電炉メーカーの抱える契約残消化は進んでおらず、売り急ぐ様子は見られない。しかし、需要家側の購入意欲は乏しく、当用買いに徹しているため、数量指向による流通側の売り腰は弱く、安値販売が散見される。 メーカーの夏季炉休が明ければ、原料である鉄屑需要の引き合いの鈍さは回復し、需給が引き締まるとの見方が大勢で、製品の引き合い増加の兆しが徐々に現れている。市況は底入れ感が台頭してきており、先行き、横ばい推移の見通し。	やや緩和	横ばい
	セメント	72	セメント(バラ)	8月16日	太平洋セメント大船渡工場は6月末に津波で被災した焼成機「キルン」で生産を開始し、震災前のセメント生産ラインに戻り、完全復旧した。これに伴い、供給懸念は払拭される見通し。	均衡	強含み横ばい
	型枠材	210 ～ 211	コンクリート 型枠用合板	8月10日	供給体制は平常通りとなっている。産地高を受けた高値製品の入荷が始まり、販売側は売り腰を強めているが、需要は横ばいで、現状で相場を押し上げるまでには至っていない。しかし、先高観から需要家側ではやや積極的な購入姿勢に転じており、市中在庫は次第にタイトとなる見通し。先行き、強含みで推移する公算が大きい。	均衡	強含み
	木材	226 ～ 229	仮設・土木用 木材	8月10日	震災関連工事向け等に荷動きは見られるものの、全体として低水準。現時点での供給能力に問題は無く、材料供給は安定している。	均衡	横ばい
		230 ～ 237	一般建築用 木材	8月10日	戸建住宅の新築やリフォームを中心として、需要は好調だが、大工職のみならず、配筋工不足の影響による基礎工事の遅れも見られ、荷動きは限定的。このため、材料供給に不足感はなく、低位安定している。	均衡	横ばい
	石油製品	250～252	石油製品	8月20日	8月中旬以降、元売各社は原油コストの上昇を背景に卸価格を大幅に引き上げた。原油高を背景に仕入れ価格の先高観が強く、また、元売の減産などにより市中在庫も減少している。製販側の値上げに対し、需要家側は受け入れざるを得ない状況で、先行き、強含み推移の見通し。 JX仙台製油所、コスモ石油千葉製油所は3月末までに稼動を再開。これにより東日本大震災の影響で稼動を停止していた製油所はなくなり、供給面では通常の体制に戻った。	均衡	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	仮設関連資材	254(販売) 278(リース)	仮設足場	8月20日	東北地区では震災復興工事向けの引き合いが増えてきたものの、現時点で供給能力に問題はない。 被災地以外の供給は平常どおり。	ややひっ迫	横ばい
		260 264	ブルーシート 土のう	8月20日	メーカー、販売店は東日本大震災以降、ブルーシート、土のうの在庫を積み増しており、供給能力に問題はない。 安価な輸入品が広く流通しており、市況は弱含み。	均衡	弱含み
	各種 賃貸料金	265 ～ 273	建設機械器具 賃貸料金	8月16日	需要は、スーパー堤防の築造、耐震工事関連など復旧・復興工事を中心に堅調に推移。バックホウの引き合い増加に加え、道路整備の進捗に伴い、ロードローラの引き合いが出てきた。一方、発電機については、通常の稼働状況に戻ってきている。	ややひっ迫	横ばい
		274 ～ 277	仮設鋼材 賃貸料金	8月20日	【鋼矢板・H形鋼・鋼製山留材・鋼製覆工板】 稼働率は年度末に比べ落ち着きつつあるものの、依然として高止まりしている状況に変わりはない。供給側は今後、福島県、宮城県を中心とした震災復興向け需要の本格化を背景に供給不足になる可能性があるものと見ている。また、正確な市場規模が見えないことや、震災復興需要が時限的であることが予測されるため、新規の設備投資には消極的である。当面、名古屋以西からの資機材供給体制を整えて対応する見込みだが、運搬費の問題など不透明な部分も残っている。先行き、需給は復興需要本格化に伴い、よりタイト化する見通し。 【敷き鉄板】 東北地方は福島県、宮城県を中心とした震災復興向けの需要により荷動きは好調。需給はややひっ迫しているものの、潜在的な供給量が豊富なことから、先行き、需給は現状のままで推移する見通し。関東地方は官民とも需要は好調で荷動きも活発。東北での震災復興需要も見込めるものの、運搬経費などを考慮すると東北地方からの引き合いは限定的と見る向きが多く、先行き、需給はややひっ迫した状況で推移する見通し。	ひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
土木資材	舗装用材	295	ストレートアスファルト	8月10日	供給体制に大きな変化はない。 需要は東北地区における需要を中心に東高低西の流れ。市況面では、中東情勢や北海油田の生産障害への懸念を背景に、ドバイ原油相場は前月からほぼ10ドル高い、1バレル=110ドル台で推移している。国内元売りの原油調達コストの低下はやや圧縮されつつあるものの、依然として先行きは弱含み横ばいの見通し。	均衡	弱含み横ばい
建築資材	内外装材	572	針葉樹 構造用合板	8月10日	被災した工場は、事業停止となった2工場を除いて稼働を再開しており、全品目について供給は平常通りとなっている。全国的な荷動きの鈍さから需給緩和につながり、相場下落が続いていたが、メーカー各社の減産が奏功し、さらなる市況悪化は免れた。このため、安値製品は解消され、市況は底入れを示している。また、東北地区の需要については比較的好調であり、先行き、横ばいで推移する見通し。	均衡	横ばい
電気設備資材	電線・ケーブル	612 ～ 613	600V 架橋ポリエチレン 絶縁ビニル シースケーブル(CV)	8月10日	東北地区は復興関連需要を中心に堅調ながら、電線・ケーブルの荷動きに直結するような箱物工事が少なく、他地区を凌駕するほどの盛り上がりには欠ける。先行き、復興関連需要が本格化する時期も不透明感が強く、現状、メーカーでは平常どおりの生産体制。供給体制についても、現時点では問題なく、平常どおりの供給が可能となっている。	均衡	横ばい
機械設備資材	配管材	782	硬質ポリ塩化 ビニル管	8月10日	メーカーの生産体制に問題はなく、平常どおりの供給が可能な状態。一方で下水関連で荷動きがあるものの本格的な震災復興関連需要は未だ振るわず、荷動きは低調。先行き、市況は弱含みで推移しよう。	やや緩和	弱含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「土木施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
土木工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	3 ~ 9	8月13日	被災三県(岩手、宮城、福島)の土木系の鉄筋工事は、沿岸部の復興工事発注が大量に出てきており、工事量が増加している。しかし、関東・関西など他地区からの応援も受け入れ、年度末の最盛期よりひっ迫具合は落ち着いている状況。しかし、復興工事の発注は今後も増加する一方で、鉄筋工の慢性的な労務不足に変わりはない。賃金の上昇とともに、他地区からの調達に伴う経費等も嵩んでいる状況で、専門工事業者側の値上げ要請も根強く、強含み推移が続いている。当面、本格化する復興工事の需要と慢性的な鉄筋工の不足を背景に、強含み横ばいでの推移が続こう。	ややひっ迫	強含み横ばい
港湾工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	414 ~ 417	8月16日	被災三県(岩手、宮城、福島)の港湾工事は、引き続き多くの復旧復興関連工事が発注されており、県など自治体発注工事も増え始めている。また、内陸部において建築および土木工事の発注も増加しつつあり、現在はある程度均衡している労務者の需給バランスに影響を及ぼす可能性が大きい。 今後も国・自治体等発注工事が多く見込まれていることから、依然として専門工事業者優位の相場形成であることに変わりはなく、当面は強含み横ばいで推移しよう。	ややひっ迫	強含み横ばい
	型枠工 (材工共)	422 ~ 425	8月14日	被災三県(岩手、宮城、福島)の港湾工事における工事量はケーソン製作工事や上部コンクリート工事などを中心に依然として多数発注されている。 型枠工に関してはコンクリート工事が多い中、労務や型枠材に関する慢性的な不足感は続くものの、他県からの調達を含め状況としては現状維持。そのため先月以降と比較して型枠工における市場単価に変動は見られない。ただし他県からの労務調達等により経費面での出費が嵩んでいる。また工事量が多いが、生コン等の調達が追いついていない状況も見られ工事の進捗状況に影響を与えており、今後市場単価にも影響を及ぼすことも考えられるため注視が必要。	ややひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「建築施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
建築工事 市場単価	鉄筋工事 (手間のみ)	10 ~ 13	8月10日	被害のあった沿岸部では、倉庫や水産加工場などの物件が見られ、また、内陸部では、病院や学校関連、マンションや事務所ビルなどの新設工事や補修工事、耐震改修工事などの需要が堅調に推移している。専門工事業者側では、慢性的な職人不足に対し、隣県からの協力体制が見られるものの、総合工事業者側では、依然として職人確保に苦慮している。市況は、強含み。	ひっ迫	強含み
	型枠工事 (材工共)	18 ~ 21	8月10日	沿岸地域では、水産加工の工場や冷蔵倉庫等の建設が始まっており、また、市内中心部においても、住居・オフィスビルの改修工事や、新築工事案件が本格化している。型枠工の不足が依然として深刻な状態である中、工事需要の好調は続いており、需給のひっ迫感も継続している。専門工事業者は職人確保のため、他地域からの応援を受けて対応する場合もあり、コスト高から値上げ要求を強めている。市況は引き続き強含みで推移。	ひっ迫	強含み